

ふるさとの植物をまもろう

江戸時代の園芸植物を 未来につなぐ

主催 公益社団法人 日本植物園協会
 共催 公益財団法人 東京都公園協会
 後援 公益財団法人 東京都歴史文化財団
 東京都江戸東京博物館

参加費 : 1,000円

参加予約 : 往復はがき(このチラシ裏面に書き方あり)に
 住所、氏名、年齢、電話番号などを
 ご記入の上、お申込みください。
 ※先着150名様まで。

(先着順が基本ですが、同時に多数
 到着した場合は抽選を行います。)

宛先 : 〒114-0014 東京都北区田端1-15-11-201
 (公社)日本植物園協会シンポジウム係
 電話 : 03-5685-1431 (日本植物園協会事務局)

日時 平成26年12月14日(日)
 13:30~16:30 (開場13:00)

場所 千代田区立
 日比谷図書文化館 大ホール



①講演会 13:30~14:50

「外国人も絶賛！
 江戸に咲いた園芸植物たち」

おがさわら さえものじょうりょうけん
 講師：小笠原 左衛門尉亮軒 先生
 (NHK趣味の園芸講師 雑花園文庫主人)

将軍から庶民まで楽しんだ、ツバキ、サクラ、ウメ、ツツジ、
 オモト、アサガオ、斑入り植物など江戸時代にあった華やかな
 園芸植物たちをご紹介します

②事例紹介とご案内 15:00~16:20

「江戸時代の園芸植物を未来につなぐ植物園」

「皇室ゆかりの菊花壇と古典菊」 環境省新宿御苑 山田 光一

「梅 いまよみがえる江戸の光彩」 都立神代植物公園 川村 東文
 -都立神代植物公園所蔵「韻勝園梅譜」の全容-

「市民と守る江戸の園芸」 水戸市植物公園 西川 綾子

コーディネーター：(公社)日本植物園協会 理事
 水戸市植物公園 園長 西川 綾子

